

セルリアン

四 中 だ よ り

上田市立第四中学校
令和2年(2020年)
3月17日(火)

「自分の人生を切り開いていく力を育てていくために、学ぶ努力を怠らないで地道に努力を続けることが大事。派手でなくていい、目立たなくていい。そのような学び続ける努力を怠らない人はやがて力がつき、生きる力と勇気がわき、自分が描いた夢を實現させることができる。」
「自分を大事に、また友達を大事にする。人間は一人では生きてはいけない。友と切磋琢磨することで相手も自分も成長することが出来る。」
「共に汗を流し、涙し、笑い合うことによって大きく成長する中学校生活を送ってほしい。」

この言葉は四月四日の入学式で校長先生が話された言葉です。今年一年間を振り返ってみて皆さんはどんな成長を感じてでしょうか。

平成から令和に変わり新たな時代が動きはじめています。が、私たちも初心に戻り、地道な努力を積み上げながら日々成長を続けていきたいと思えます。

三月初旬から始まった全国的な感染症予防対策のためにも窮屈な生活を強いられつつありますが、健康管理には十分とめてほしいと思います。そして、再び新年度が力強くスタートができることを祈念しています。

★卒業式に向けて（送辞・答辞・保護者代表の言葉）

温かい日の光と心地よい風に春の訪れを感じられる季節となりました。本日、3年間を仲間と共に過ごしたこの校舎を旅立られる卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

中学校生活という一つの旅を終えた皆さんの胸の中には、今どのような思いで溢れているのでしょうか。私たち在校生の胸の中には、次々と蘇ってくる先輩方との思い出でいっぱいです。共に過ごした年月の中で、先輩方の背中には常に眩しく、大きなものでした。「生徒の生徒による生徒のための生徒会」をスローガンとした生徒会活動。毎週月曜日に行われたあいさつ運動では、夏の暑さ、冬の寒さを感じさせない先輩方の明るいあいさつに元気をもらっていました。～中略～部活動では、練習のやり方や礼儀、部活動を行う上で大切なことを丁寧に教えていただきました。大きな大会での姿はもちろんの事、日々の練習にひたむきに取り組む姿や後輩である私たちにも優しく接して下さる姿に私たちは憧れ、いつか先輩方のようになりたいと思うようになりました。先輩方は私たちの目標です。そして、先輩方が主体となった第50回セルリアン祭。体育祭、合唱コンクールでは、クラスで一致団結して取り組む姿に、最後のセルリアン祭にかける思いやクラスの絆の強さを感じました。有志団体やダンスの発表、開閉祭式は、先輩方の努力と工夫により会場全体が盛り上がりとても楽しかったです。なかでも一番心に残っているのは、学年合唱の「群青」です。先輩方の歌声に引き込まれていったのを今でも鮮明に覚えています。歌詞に込められた思いは声にのせられて先輩方の思いとなり、私たちの心に深く響きました。目には見えないけれど、群青の絆が確かにそこにあるのがわかりました。これまで背中を追いかけてきた先輩方とのお別れは淋しく、また心細いです。ですが自分自身で選んだ道へと進んでいく先輩方のことを、私たちは心から応援しています。今までありがとうございました。それぞれの道で頑張ってください。私たちは先輩方が築き上げてこられたことを受け継ぎ、そして新しい第四中学校の歴史を創っていきます。

送 辞 (抜粋) 在校生代表 飯島 咲希 さん

2月28日には、臨時休校の通知を受け、卒業式がどのような形になるのか、不安なまま下校しました。本日ここに、私たちの卒業式が無事に行われますことを、卒業生を代表して感謝申し上げます。ここまでご尽力いただいた教育委員会をはじめ、校長先生、先生方、本日いらっしゃる来賓の方々や在校生の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは本日、この上田市立第四中学校を卒業します。この中学校生活3年間で、たくさんことを学び、心身ともに成長することができました。～中略～第62期生徒会も、「自主自律 ～生徒の生徒による生徒のために生徒会～」のスローガンのもと、あいさつ運動を1年間通して実施したり、掲示板などを使って情報を発信したりして、充実した活動を進めることができました。3年生での修学旅行。私たちは、広島へ向かいました。しっかり事前学習を積んで、たくさんの知識をもって行きました。しかし、原爆ドームや資料館で、その被害の現実を目の当たりにしたとき、私たちは言葉を失うばかりでした。このようなことは二度と起こしてはならないという平和の大切さ、これから私たちがしていかなければならないことを強く認識させられました。「希望」をテーマに据えたセルリアン祭では、どのクラスも、体育祭での優勝や、合唱コンクールでの金賞を目指して必死に練習に励みました。そして、全校のみなさん一人ひとりが、これからの自分の「希望の光」を見つけられるような、最高の二日間を創り上げられました。次は在校生のみなさんが、四中を背負っていく番です。これから入学してくる後輩たちと協力して、これまでの古き良き伝統を守りながら、さらに良い四中、新しい四中を目指して行ってください。～中略～

学校生活や学習など、すべてにおいて私たちを支えてくださった先生方には、とても感謝しています。時に優しく、時に厳しいご指導のおかげで、ここまで成長することができ、今日を迎えることができました。3年間で学んだこと、先生方からの教えを胸に、これからも精進していきます。地域の方々にもお世話になりました。いつも見守られているという安心感の中で、安全に登下校することができました。ありがとうございました。

そして、お父さん、お母さん。思春期を迎えたこの時期、言われたことに反抗してしまうことがたくさんありました。それでも、私たちを見捨てることなく、辛いときには相談のつてくれ、手を差し伸べてくれました。本当にありがとうございました。これからも、たくさん迷惑をかけるとは思いますが、もうしばらく手を貸してください。これから私たちは、それぞれの道へ進みます。長く続くその道の先では、いくつもの苦勞や困難にぶつかることになると思います。でも、この四中で学んだことを最大限に活かして乗り越え、それぞれの「希望の光」に向かって、一歩ずつ歩んでいきます。そして、一人ひとりが、未来の社会に貢献できるような立派な大人になります。3年間、本当にありがとうございました。

答 辞 (抜粋) 卒業生代表 新海 結斗 さん

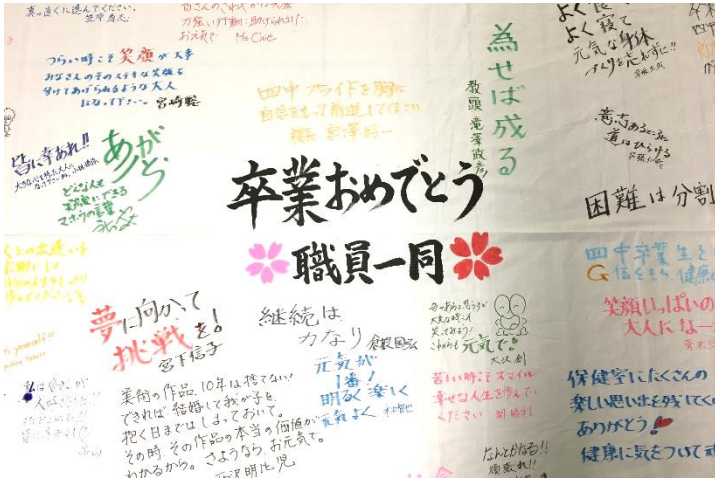
謝辞 保護者代表 竹内 裕紀子 様

本日は、大変な状況の中、尽力いただき、子供達の為に卒業証書授与式を執り行っていただき、保護者を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。校長先生をはじめ諸先生方には、今日まで本当にお世話になりました。中学生という多感な時期で、手がかかることも多かったと思いますが、常に子供たちの近い存在でいてくださった事が大変ありがたく感じておりました。突然の休校に、先生方と過ごす大切な残りの時間を突然失ってしまい、充分なお別れが出来ないのが大変心残りですが、どうか第四中学校を巣立った今後、先生方にはぜひ子供達を見守っていただけたら幸いです。卒業生のみならず、ご卒業おめでとうございます。三年間の中学校生活を振り返り、何が思い浮かんでくるでしょうか。たわいもない日常の友達との会話や笑い。高原学習や修学旅行などの宿泊行事。セリアアン祭の合唱や体育祭に向け、クラスで一丸になり練習したこと。生徒会活動や、総務会が一生懸命考え作り上げたセリアアン祭の成功。部活動では仲間と一つの目標に向かってぶつかり合ったり励ましあったり。最後の瞬間まで本気で取り組んだからこそこの悔し涙やうれし涙。そのどれをとっても、皆さんにとってかけがえのない経験となりましたね。四中プランドをスローガンに、純粹に熱く打ち込んだ経験は、きっと大人になっても忘れない大切な思い出となることでしょう。そして、台風災害や、このたびの受験・卒業を目前にした自宅待機。大きな試練を経験しました。これからそれぞれの道に進むにあたり、時に困難に直面したとき、これまで築いてきた人間関係、そして今回の経験を活かし、どうか乗り越えていってください。

保護者の皆様 本日はお子様のご卒業おめでとうございます。卒業までの大切な学校生活を突如失い、親子で気持ちの整理をつけるのに容易ではありませんでしたが、なんとか今日を迎え子供達の成長を共に喜び分かち合えることに安堵しております。義務教育の終わりを迎え、私たち親子離れの準備をしなければならない時期として寂しさもおぼえます。以下の言葉は、箱根駅伝にちなんで子育て中の親に向けたあるブログの一説です。「母はただひたすらポイントで待ち構え、力水を渡す係。ほんの短い距離を伴走し、脱水にならないように水を渡す。走るリズムを崩させることなく、ちゃんと受け取れるように、タイミングよく差し出すのです。わが子がベストを尽くせるように」これからも私たちは親としてその時々のお悩みは続きますが、本人の走るリズムを尊重し、すぐ後ろをびったりついて指示を出し続ける「監督役」ではなく、「こぞ」というときに力水を渡す「給水係」に徹する、そんな存在でいたいものですね。さて、最後になりましたが、一日でも早くこの状況が落ち着くことと、この第四中学校のますますの繁栄と、校長先生をはじめ諸先生方、また子供たちとかわってくださったすべての皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、保護者代表の挨拶とさせていただきます。



三年生が修学旅行（広島）の平和学習で持ち帰ったアオギリの苗木です。これからの成長を見守っていきましよう。（手前のアスパラのような木です）



★ 3年生の皆さん ご卒業おめでとうございます。 ★ お世話になりました。

3年生の皆さん、保護者の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。本年度末をもって転退職する教職員を報告いたします。四中で過ごした期間は長短ありますが、大変お世話になりました。大変ありがとうございました。



- | | |
|-----------------|-------------------|
| 白倉 隼 先生…御代田北小へ | 倉澤博道 先生…北御牧中へ |
| 清水宏貴 先生…小諸東中へ | 清水克政 先生…上田二中へ |
| 田中幸紀 先生…筑北中へ | 竹尾祐子 先生…塩田中/上田二中へ |
| 船田純一 先生…上田五中へ | 高澤 絢 先生…依田窪南部中へ |
| 柳澤暁子 先生…塩田中へ | 内田昭夫 先生…退職 |
| 中嶋 宏 先生…依田窪南部中へ | 水野有香 S C…丸子中央病院へ |
| 倉根国弘 先生…北御牧中へ | 村田洋子 先生…上田一中へ |

★本日で令和元年度が終了。令和2年度もよろしくお願いたします。

【保護者・地域の皆様へ】 保護者の皆様、地域の皆様には、令和元年度の本校の教育活動に多大なるご支援をいただきましたこと、あらためてこの場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。令和2年度も教職員一丸となって精一杯頑張ってお参りますので、どうぞ引き続き本校へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。（上田四中教職員一同）

【当面の予定】 3月30日（月）1、2年登校日 4月6日（月）入学式・始業式
4月7日（火）生徒会入会式、2,3年部活発足会

年度末の休校に伴い、ご心配とご迷惑をおかけしています。
休業中に生じた不安な点、確認したい点がありましたら遠慮なく学校へ相談をしてください。
また、今後の日程等の変更に関してはメール及びホームページをご覧ください。



